



令和4年度 第2回医療安全研修会 報告

令和4年11月10日（金）17:15 から 18:40 まで、令和4年度第2回医療安全研修会が当院6階多目的ホールにて新型コロナウイルス感染防止対策のため参加者を事前に50名程度に制限し、また個人情報についての内容も含まれることから個人情報保護の研修会も兼ねての開催としました。

講師として富山県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課 サイバー犯罪対策室 警視 宮向 謙彰 室長をお迎えし、「サイバー犯罪の現状と対策」についてご講演いただきました。

今回の研修会開催の数日前に他県の医療機関がサイバー攻撃被害に遭ったとの報道がなされており、職員の意識も高まっていた中でのタイムリーな研修会となりました。



講師 宮向 謙彰 先生

講演内容としては、サイバー犯罪の現状や医療機関を狙ったサイバー攻撃について、また、「ランサムウェア」や「Emotet」など一度は耳にしたことはあるが詳細はわからないことが多い用語についてなど詳しく講義いただき、理解を深めることができました。さらに誰でも何気なく使っていた「野良 Wi-Fi」、「フリー Wi-Fi」等の危険性にも気づくことができました。また自分たちは医療機関の職員であり、個人情報や秘密情報を多く扱っているということも意識しながら業務にあたることの重要性を再確認することができた研修会でした。

研修会後の調査では、今後も「このような研修会を継続して開催してほしい」との意見が多く聞かれました。

令和4年度 私立医科大学協会相互ラウンド 受審報告

令和4年度私立医科大学協会相互ラウンドが、令和4年11月29日（火）9:30 から 12:30 まで当院において開催されました。このラウンドは、医療事故発生防止や感染対策向上を図るため、第三者的視点から検証を実施し、医療安全・感染対策の強化、改善につなげること、病院間のコミュニケーションおよび情報の共有を図り、双方が医療事故や感染防止の創意工夫を学ぶために、毎年実施されています。

当日は、藤田医科大学岡崎医療センターから医療安全部門は医師、薬剤師、臨床工学技士、看護師の4名、感染対策部門は医師、薬剤師、臨床検査技師、看護師の4名の合計8名が訪問し、書類審査および院内ラウンドを実施、評価をされました。

医療安全部門の総評では、「インシデントの0レベルが3段階に分かれており、職員が報告しやすい環境となっている」、「救急カート内も整理整頓され、過剰に物品が詰め込まれていないため、引き出しの使用がしやすい状態で管理されていた」など、よい評価をいただきましたが、課題として「本院（金沢医科大学病院）との連携強化」などがあげられました。



医療安全部門 院内ラウンドの様子

回覧													

令和4年度 医療安全推進週間イベント実施報告

令和4年度の医療安全推進週間（令和4年11月20日～11月26日）を中心に患者さんや職員に医療安全に関する理解や認識が深まるよう、以下のようなイベントを開催しました。

【医療安全パンフレット配布】

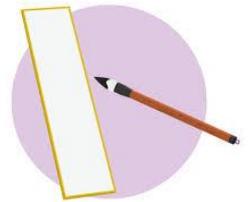
令和4年11月22日（火）、24日（木）、25日（金）の3日間にわたり、当院の医療安全について関心を持っていただくための啓発活動として、患者さんおよびご家族に医療安全パンフレットを配布しました。

【医療安全活動報告の掲示】

令和4年11月18日（金）から12月3日（土）まで、中央放射線部、医事課、地域医療連携部、5階西病棟、看護部外来、ME部の6部署が日ごろから取り組んでいる医療安全活動についてポスター形式にまとめ、順次エントランスに掲示しました。エントランスでは足を止めて見ている患者さんも見受けられました。また、エントランスでの掲示期間終了後は、より多くの職員に見てもらうために2階医局前掲示板へ再掲示しました。エントランスでの掲示場所が、少し目立ちにくい等のご意見もいただいたため、今後は、場所や掲示方法についても検討していきます。

【医療安全川柳の募集】

令和4年11月16日（水）～11月28日（月）まで、医療安全に関する川柳を募集し、一般の部：23首、職員の部：36首、合計59首の応募がありました。医療安全委員会および小委員会委員の投票により、一般の部、職員の部それぞれ3首ずつ合計6首が選出され、令和5年度の「医療安全川柳」として、院内に掲示される予定です。



**常に医療安全を意識するために
川柳を目につく場所に掲示してください。**

寒波襲来

～医療安全小委員会委員コラム～

今年も寒波の襲来で、皆さん大変な思いをされていませんか？
当院でも、除雪車での作業以外にも早朝から正面エントランス、通路などの除雪作業に一生懸命あたってくれている職員がいます。

安心安全な医療が提供できるということは、決して当たり前のことではなく、たくさんの人の努力によって成り立っていると感じます。

毎年やってくる寒波ではありますが、当たり前の仕事ができることに感謝したいものです。



医療安全小委員会 守 雅之